

2025年3月期
通期決算説明会資料

2025年5月15日(決算説明会は28日開催予定)
株式会社Smile Holdings
証券コード:7084

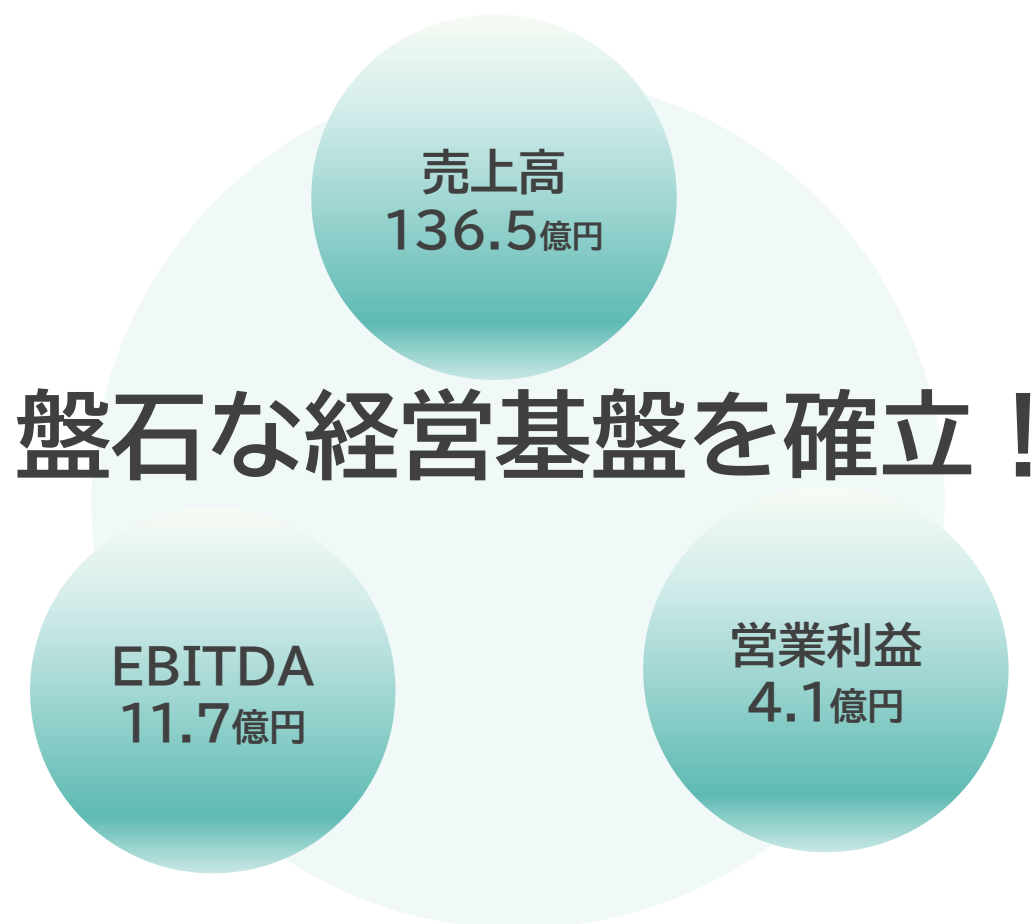
Smile Holdings

A photograph of three children of different ages shown in profile, facing right. They are silhouetted against a bright, light-colored background. The child on the left is the youngest, the middle child is of intermediate age, and the child on the right is the oldest. Overlaid on the image in large white Japanese text is the phrase "0歳から9歳のチテキソウゾウのぜんぶを。" (Everything from 0 to 9 years old, all the little things).

0歳から9歳の
チテキソウゾウの
ぜんぶを。

※2025年冬開園予定のKIDS GARDEN PREP SCHOOL
AZABUDAI HILLSのティザーサイトより

2025年3月期実績：売上高、EBITDA、営業利益が過去最高更新



すべて通期として過去最高額を達成！

配当政策の開始

● 配当の方針について(2月25日公表)

基本方針①

DOE
4～5%

基本方針②

EBITDA性向
25～35%

基本方針③

継続実施

DOE = 株主資本配当率

EBITDA性向 = EBITDAに対する配当額

● 配当予想について

株主還元の頻度を増やし、当社株式の市場評価を向上

させるため、今期は上期・下期にわけて実施予定

2024年3月期 基準日:2024年3月31日		2025年3月期(確定) 基準日:2025年3月31日	2026年3月期(予想)	
			上期 基準日:2025年9月30日	下期 基準日:2026年3月31日
1株あたり 配当金	0円	95.0円	47.5円	47.5円
配当金総額	-	3億円	3億円	
DOE	-	4.8%	4.8%(※)	
EBITDA性向	-	26.4%	29.4%(※)	

株主優待制度の開始

●株主優待制度の目的

当社は、営業利益について每期継続的に改善を続け、2024年3月期の黒字化達成後、過去最高を更新しました。また経営指標として重視するEBITDAも、上場以来過去最高を更新し続け、既存事業の収益性は盤石な状況にございます。この状況を受け、株主の皆様へ還元および今後とも当社株式を長期保有していただくための施策として導入いたします。

●対象となる株主様

基準日(9月末日および3月末日)現在において、6か月以上継続保有し、同一の株主番号で2回連続で株主名簿に300株以上の保有が記録された株主様が対象となります。ただし、初回の2025年9月30日の基準日につきましては、その基準日現在において株主名簿に300株以上の保有が記録されている株主様といたします(保有期間に関する条件はございません)。

●株主優待の内容

上記の条件を満たす株主様に、年間合計15,000円のデジタルギフト(年間2回、各基準日7,500円のデジタルギフト)を進呈。

基準日	保有株式数	優待内容
9月末日(前3月末より継続保有)	300株以上	デジタルギフト7,500円分
3月末日(前9月末より継続保有)	300株以上	デジタルギフト7,500円分

今期優待対象となる株主様:

- 2025年9月30日の基準日については、2025年9月30日時点で保有されている株主様(保有期間に関する条件はございません。)
- 2026年3月31日の基準日については、2025年9月30日以前より継続的に保有し、かつ2026年3月31日時点で保有されている株主様

※対象となる交換先は下記の予定です。なお、交換先につきましては今後変更の可能性があります。



売上高

136.5億円

7.8億円増、106.1%
前年同期比

EBITDA

11.7億円

1.1億円増、110.9%
前年同期比

営業利益

4.1億円

1.7億円増、176.4%
前年同期比

当期純利益

1.5億円

19百万円増、114.5%
前年同期比

運営施設数

80施設

前年同期比 +1

※2024年10月1日よりグローバルスクール吉祥寺開園
※2025年4月1日よりグローバルスクールセンター北開園

児童数

5,355人

73人増
前年同期比

過去最高の業績を連続更新達成。事業領域拡大も積極推進中

業績

- 売上高は、通期として過去最高
- EBITDA(営業利益+減価償却費)も、通期として過去最高
- 営業利益も、通期として過去最高(第1四半期より黒字化達成)
- 児童数は、5,355人に増加
- 既存事業の業績好調により3回目の上方修正発表 ※5月8日公表
- 2026年3月期業績予想は、当期純利益について増益予想

新規事業

- ボーディングスクール留学支援事業の英国における第1弾が好評により、今夏は第2弾として英国、スイス、ハワイ(米国)を実施予定
- 産後ケアサービス施設は開業時期を2026年6月～8月に変更。開業施設および時期の詳細については2025年6月中に発表予定

中期経営計画

- 現状、中期経営計画で定めた目標に対して、売上高は1年前倒し、営業利益は2年前倒しで進捗

2025年3月期 通期決算ハイライト

Smile Holdings

既存事業好調による売上高の成長、および適切なコスト管理が奏功し、EBITDA、営業利益、経常利益の大幅増加達成

(百万円)	2024年3月期累計	2025年3月期累計	増加額	増加率
売上高	12,867	13,656	789	6.1%
EBITDA	1,056	1,171	115	10.9%
営業利益	232	410	177	76.4%
経常利益	311	413	102	32.8%
当期純利益	132	151	19(※)	14.5%(※)
児童数(人)	5,282	5,355	73	1.4%

※当期純利益の増加分について

収益性が厳しくなると予想される施設について減損を計上したこと、および税制改正の将来的な変更分を税効果会計により反映させたことにより法人税等が一時的に大幅増加した結果、当期純利益の増加幅は限定的となりました。なお2026年3月期においては、その一時的な法人税等の増加は解消される予定です。

2025年3月期 通期決算ハイライト

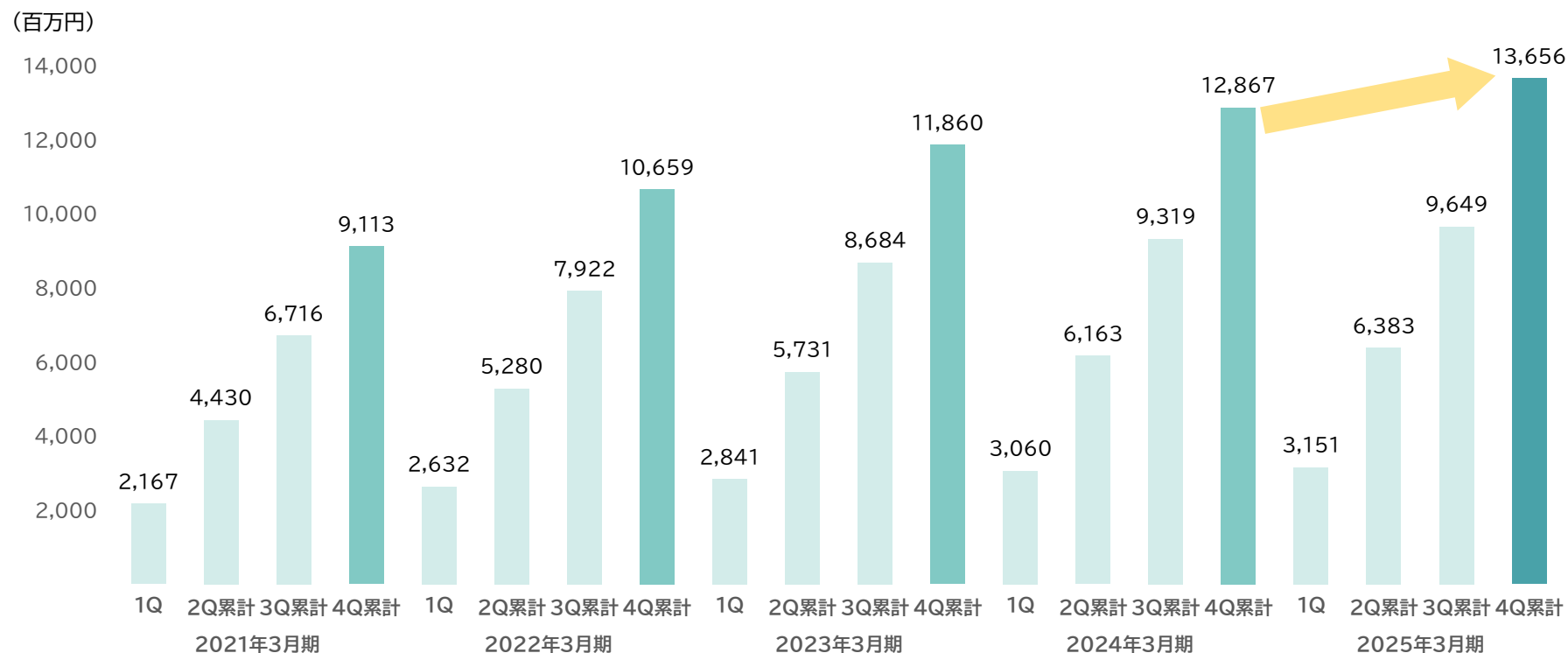
Smile Holdings

認可保育グループが業績を牽引し、3回の上方修正を実施

将来の成長に向けた積極投資を加味しても増益を達成

(百万円)		2025年3月期 期首公表通期予想	2025年3月期 修正後通期予想 (9月20日公表)	2025年3月期 修正後通期予想 (2月14日公表)	2025年3月期 修正後通期予想 (5月8日公表)	2025年3月期通期累計(実績)	期首予想からの上振れ幅	
							増減額	増減率
売上高		12,900	12,900	13,100	13,600	13,656	756	5.9%
国内教育領域	認可保育グループ	11,120	11,130	11,310	11,800	11,845	725	6.5%
	プレミアム教育グループ	1,630	1,650	1,670	1,675	1,679	49	3.0%
国際教育領域		90	120	120	125	132	42	46.7%
産後ケア領域		60	0	0	0	0	-60	-
EBITDA		730	930	994	1,154	1,171	441	60.4%
営業利益		-100	100	240	400	410	510	-
経常利益		-130	60	250	400	413	543	-
当期純利益		-130	0	135	150	151	281	-

通期として過去最高更新。上場以来連続的成長を実現



過去
最高

13,656 百万円

前年同期比 +789百万円(106.1%)

通期として過去最高更新。上場以来連続的成長を実現

(百万円)



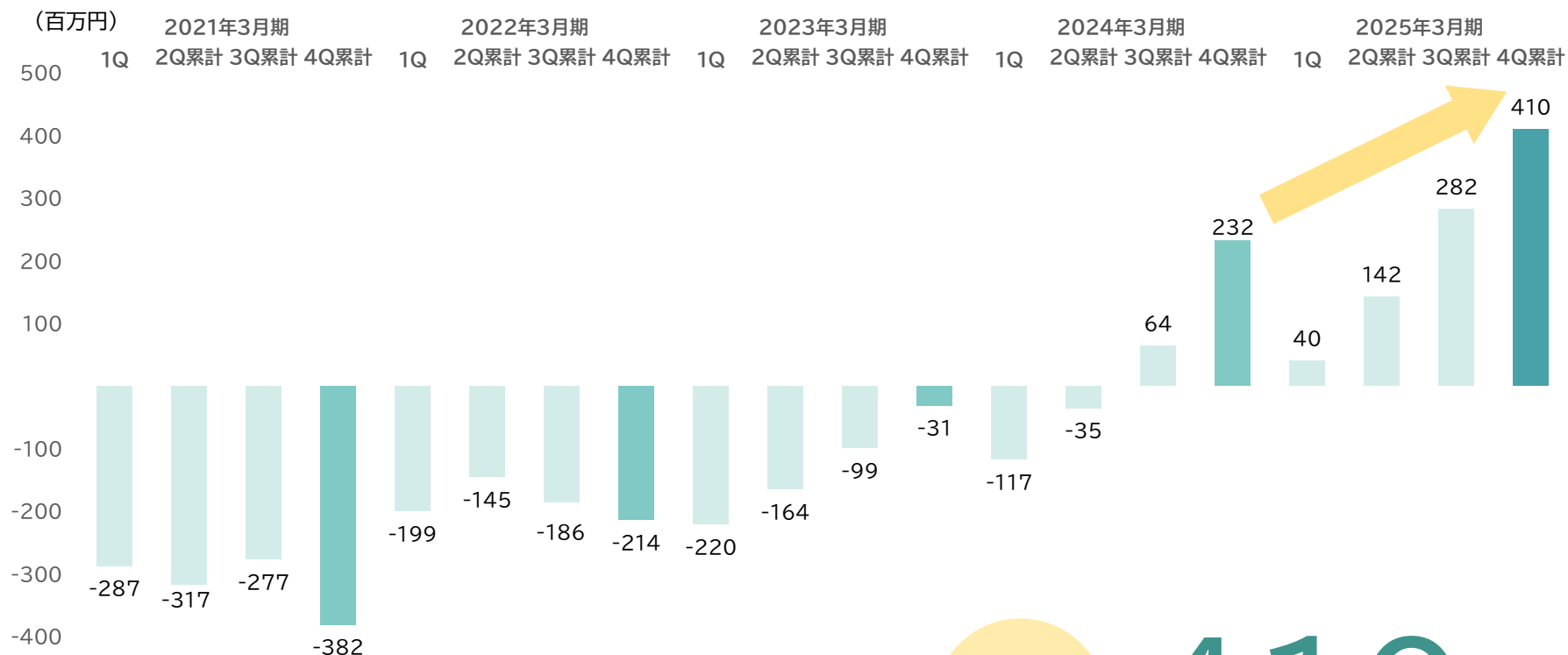
過去
最高

1,171 百万円

前年同期比 +115百万円(110.9%)

通期として過去最高更新。上場以来連続的成長を実現

第1四半期より黒字化達成した後、引継ぎ営業利益が伸張り過去最高水準を連続更新。力強い成長基調を維持



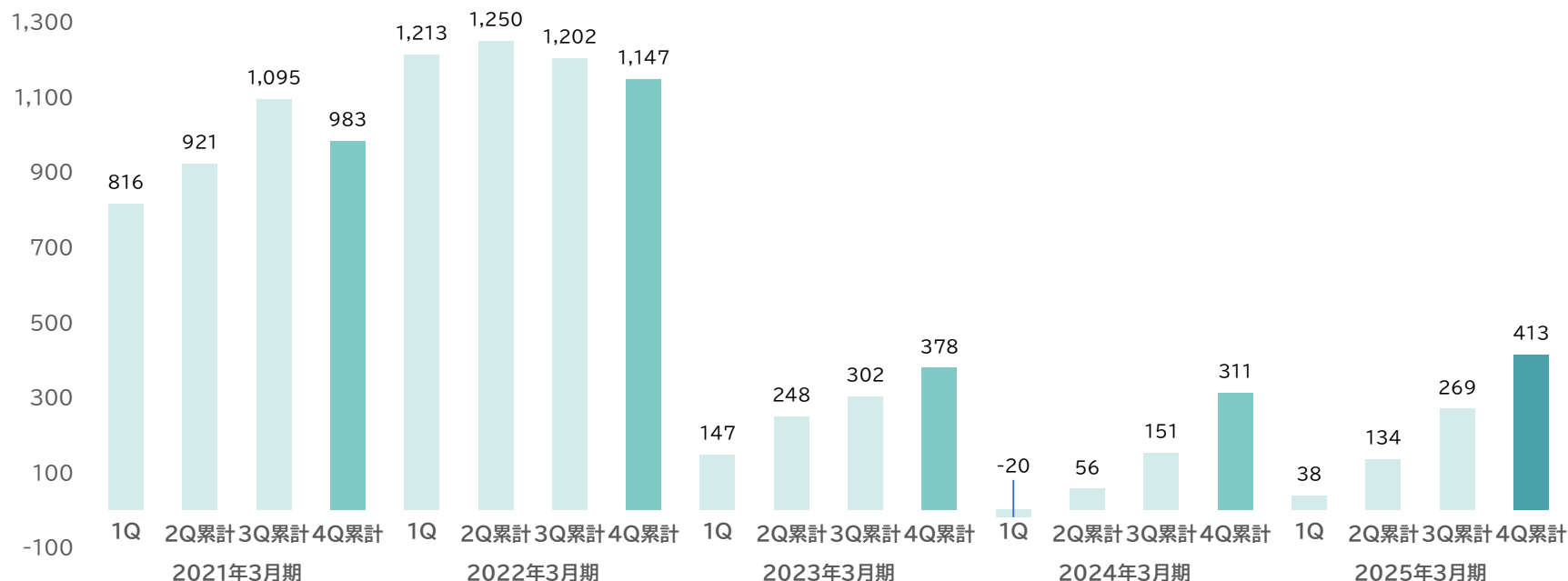
過去
最高

410 百万円

前年同期比 +177百万円(176.4%)

認可施設開設補助金の減少にも関わらず利益改善傾向

(百万円)



参考:認可施設開設補助金(営業外収益)の推移

2021年3月期(通期):1,391百万円

2022年3月期(通期):1,418百万円

2023年3月期(通期):419百万円

2024年3月期(通期):100百万円

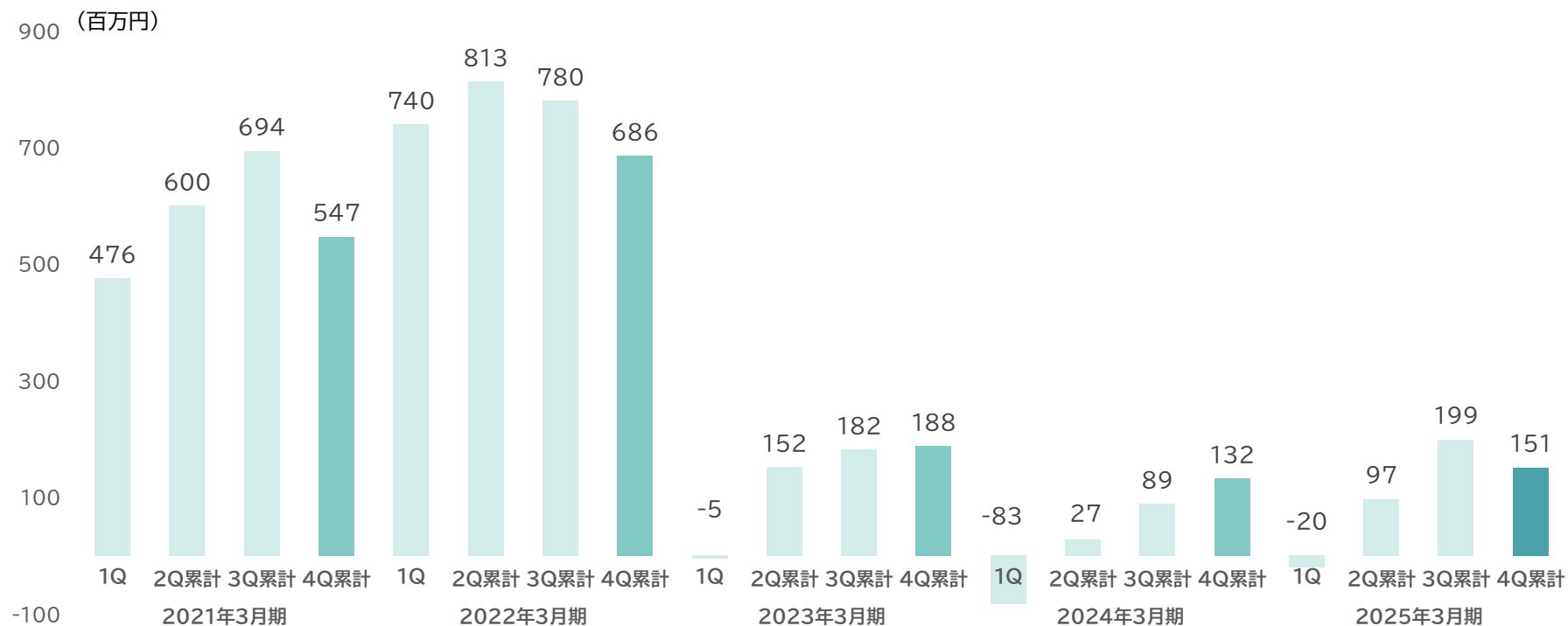
2025年3月期(通期): 0百万円

認可施設開設補助金の減少(100百万円)を加味すると202百万円的大幅増額

413百万円

前年同期比 +102百万円(132.8%)

認可施設開設補助金の減少にも関わらず利益改善傾向



151 百万円

前年同期比 +19百万円(114.5%)

高い財務安全性を継続

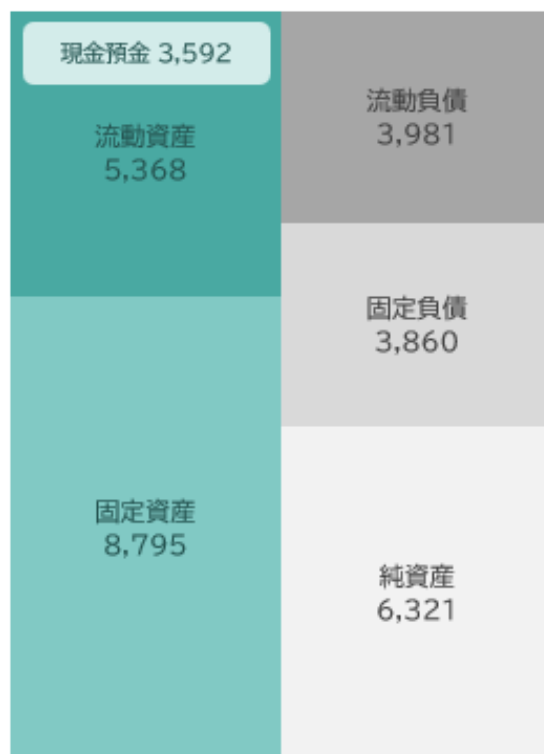
2024年3月末

総資産14,163百万円

自己資本比率44.6%

有利子負債比率63.5%

(百万円)



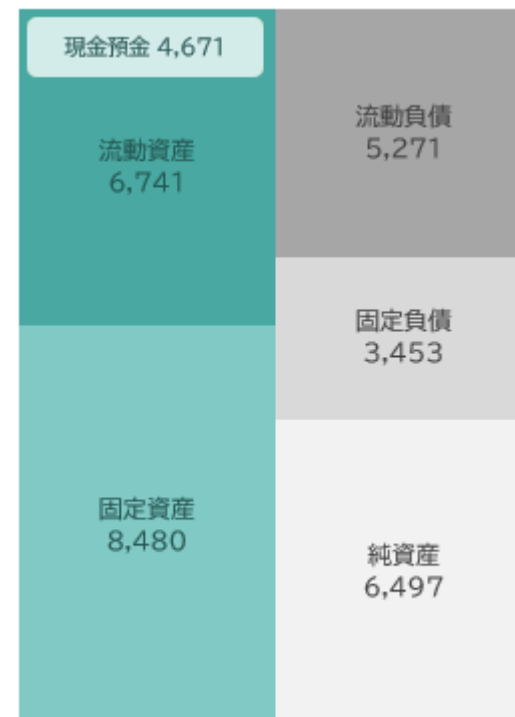
2025年3月末

総資産15,222百万円

自己資本比率42.7%

有利子負債比率70.6%

(百万円)



※有利子負債比率 = (有利子負債 ÷ 純資産) × 100

既存事業は増収増益。先行投資の実施によるコスト増加を見込んで も当期純利益は増益予想

(百万円)	2025年3月期実績	2026年3月期予想	増加額	増加率
売上高	13,656	13,800	144	1.1%
EBITDA	1,171	1,050	-121	-10.3%
営業利益	410	350	-60	-14.8%
経常利益	413	370	-43	-10.6%
当期純利益	151	250	99	65.0%

当期純利益の増額理由について

- 2025年3月期について、収益性が厳しくなると予想される施設について減損を計上したこと、および税制改正の将来的な変更分を税効果会計により反映させたことにより法人税等が一時的に大幅増加した結果、当期純利益の増加幅は限定的となった。
- 2026年3月期について、一時的な法人税等の増加は解消される予定であり、当期純利益は増益となる計画となっている。

中期経営計画に対する進捗について

Smile Holdings

売上高は1年前倒し、営業利益は2年前倒しで進捗中

2025年3月期実績

新中期経営計画(2024年6月21日発表)

(百万円)	2025年3月期累計(当期)
売上高	13,656
EBITDA	1,171
営業利益	410
経常利益	413
当期純利益	151

売上高		2025年3月期	2026年3月期	2027年3月期	2028年3月期	2029年3月期	2030年3月期
(単位:百万円)							
合計		12,900	13,580	15,290	17,130	19,400	22,000
国内教育事業	認可保育事業	11,120	11,100	11,100	11,100	11,100	11,100
	プレミアム教育事業	1,630	1,630	1,750	1,850	1,900	1,900
国際教育事業		90	250	440	680	900	1,000
産後ケア事業		60	600	2,000	3,500	5,500	8,000

営業利益		2025年3月期	2026年3月期	2027年3月期	2028年3月期	2029年3月期	2030年3月期
(単位:百万円)							
合計		-100	220	350	884	1,450	2,100
国内教育事業	認可保育事業	950	930	900	900	900	900
	プレミアム教育事業	120	120	40	160	220	250
国際教育事業		-40	-30	-40	24	80	150
産後ケア事業		-150	150	450	900	1,400	2,000
本社管理費用		-980	-950	-1,000	-1,100	-1,150	-1,200